

3 病院事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県病院事業では、高度専門医療を提供し、県民の健康増進と保健福祉の向上を図るため、次の3病院を運営しています。

病 院 名	診 療 開 始	診療科	病 床 数	建物延面積
総 合 病 院	昭和 51 年 4 月	32 科	535 床	72,610.39 m ²
小児保健医療センター	昭和 63 年 4 月	9 科	100 床	9,444.42 m ²
精 神 医 療 セ ン タ ー	平成 4 年 9 月	4 科	123 床	10,675.87 m ²

○患者の利用状況

令和3年度における県立3病院の利用実績（患者延数）は、入院が181,732人、外来が261,030人で、前年度に比べて、入院は2,747人の減少、外来は12,525人の増加となりました。

なお、各病院の近年の利用状況は、次のとおりです。

●患者数

(単位 人)

区 分		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
		上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
総 合 病 院	入 院	患者延数	78,434	78,581	67,880	70,406	66,376	67,749
		1日平均	428.6	429.4	370.9	386.8	362.7	372.2
	外 来	患者延数	102,041	99,434	88,006	95,795	96,728	98,976
		1日平均	843.3	835.6	721.4	791.7	792.9	824.8
小児保健医療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	13,167	12,565	8,357	9,003	8,662	8,498
		1日平均	72.0	68.7	45.7	49.5	47.3	46.7
	外 来	患者延数	23,021	22,112	20,016	21,388	21,125	20,633
		1日平均	190.3	185.8	164.1	176.8	173.2	171.9
精 神 医 療 セ ン タ ー	入 院	患者延数	17,956	16,941	14,827	14,006	15,001	15,446
		1日平均	98.1	92.6	81.0	77.0	82.0	84.9
	外 来	患者延数	12,019	12,179	11,313	11,987	11,870	11,698
		1日平均	99.3	102.3	92.7	99.1	97.3	97.5
合 計	入 院	患者延数	109,557	108,087	91,064	93,415	90,039	91,693
		1日平均	598.7	590.6	497.6	513.3	492.0	503.8
	外 来	患者延数	137,081	133,725	119,335	129,170	129,723	131,307
		1日平均	1,132.9	1,123.7	978.2	1,067.5	1,063.3	1,094.2

○建設改良の状況

総合病院で東館の解体工事を進めるとともに、新型コロナウイルス感染症や医療の高度化に対応するため、県立3病院において、医療機器の整備等を行いました。

② 経理の状況

○予算の補正の状況

令和4年2月定例会議において、事業収益については新型コロナウイルス感染症の病床確保補助金に伴う医業外収益の増加等により35,750千円増額補正し、事業費用については材料費の減少等により519,098千円減額補正しました。また、資本的収入を154,913千円、資本的支出を258,132千円それぞれ減額補正しました。

○令和3年度予算の執行状況

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの予算の執行状況は次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
病院事業収益	25,523,500	35,051	35,750	25,594,301	25,096,423	98.1
医業収益	20,405,395	—	△1,615,951	18,789,444	18,322,158	97.5
医業外収益	4,844,705	35,051	1,650,151	6,529,907	6,504,244	99.6
附帯事業収益	273,400	—	△ 2,604	270,796	265,867	98.2
特別利益	—	—	4,154	4,154	4,154	100.0
病院事業費用	25,700,000	35,051	△ 519,098	25,215,953	24,479,856	97.1
医業費用	24,656,138	—	△ 633,320	24,022,818	23,301,906	97.0
医業外費用	770,462	35,051	116,826	922,339	912,112	98.9
附帯事業費用	273,400	—	△ 2,604	270,796	265,838	98.2

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A) %
資本的収入	1,592,100	578,400	△ 154,913	2,015,587	1,979,875	98.2
企業債	1,555,300	578,400	△ 200,400	1,933,300	1,898,300	98.2
負担金	36,800	—	△ 10,404	26,396	26,396	100.0
補助金	—	—	49,441	49,441	49,441	100.0
諸収入	—	—	6,450	6,450	5,738	89.0
資本的支出	3,726,300	594,448	△ 258,132	4,062,616	4,020,018	99.0
建設改良費	1,681,728	594,448	△ 167,498	2,108,678	2,066,081	98.0
企業債償還金	2,044,572	—	△ 90,634	1,953,938	1,953,937	100.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○企業債の状況

令和4年3月31日現在の企業債の現在高は、23,283,227千円です。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、医業収益および医業外収益の増加により対前年度比5.6%増加の25,010,431千円となりました。一方、事業費用は、医業外費用の増加により対前年度比1.3%増加の24,397,558千円となりました。この結果、当年度純利益は、前年度より1,019,029千円増加し、612,873千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和3年度(A)	令和2年度(B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
事 業 収 益	25,010,431	23,688,432	1,321,999	105.6
医 業 収 益	18,289,573	17,644,055	645,518	103.7
医 業 外 収 益	6,451,256	5,534,508	916,748	116.6
附 帯 事 業 収 益	265,825	201,362	64,463	132.0
特 別 利 益	3,777	308,507	△ 304,730	1.2
事 業 費 用	24,397,558	24,094,588	302,970	101.3
医 業 費 用	22,686,882	22,296,771	390,111	101.7
医 業 外 費 用	1,444,866	1,290,441	154,425	112.0
附 帯 事 業 費 用	265,810	198,869	66,941	133.7
特 別 損 失	—	308,507	△ 308,507	皆減
当年度純利益(△は損失)	612,873	△ 406,156	1,019,029	皆増

②財務状況

令和3年度末の総資産は、固定資産の減少等により前年度より 235,948 千円 (0.6%) 減少して 39,243,253 千円となり、負債は固定負債の減少等により 848,821 千円 (2.4%) 減少して 34,061,368 千円となりました。また、資本は612,873 千円 (13.4%) 増加し、5,181,885 千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和3年度	令和2年度	比較増減	科 目	令和3年度	令和2年度	比較増減
固定資産	31,030,770	31,566,532	△ 535,762	固定負債	25,704,577	26,502,474	△ 797,897
流動資産	8,212,483	7,912,669	299,814	流動負債	5,971,565	5,920,442	51,123
				繰延収益	2,385,226	2,487,273	△ 102,047
				負債合計	34,061,368	34,910,189	△ 848,821
				資本金	16,415,091	16,415,091	—
				剰余金	△11,233,206	△11,846,079	612,873
				資本合計	5,181,885	4,569,012	612,873
合 計	39,243,253	39,479,201	△ 235,948	合 計	39,243,253	39,479,201	△ 235,948

(3) 令和4年度の事業および予算の概要

令和4年度は、新たに策定した「第五次県立病院中期計画」の計画初年度として、理念に掲げる『命と健康を守り、県民に信頼される病院』を目指し、「医療機能の充実」と「経営の健全化」に向けた取組を着実に推進します。

総合病院では、引き続き、新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として求められる役割を果たすとともに、急性期医療機能の一層の強化を図るため、病棟機能の見直しや救急医療提供体制の充実を図ります。

また、老朽化している放射線治療棟の再整備を進め、都道府県がん診療連携拠点病院として県民の期待に応えていきます。

小児保健医療センターでは、一般病院では対応が困難な障害児医療や難治・慢性疾患を中心に全県型医療を提供し、地域医療機関等との連携を図りながら高度専門的医療を推進します。また、アレルギー疾患や発達障害などニーズの高い診療科において、外来機能を強化します。

精神医療センターでは、精神医療の拠点病院として、アルコール・薬物・ギャンブル等の依存症治療や児童・思春期精神障害医療の推進を図るとともに、医療観察法病棟において対象者の受け入れを行います。

また、子どものこころの健全な成長発達を支援する医師の育成のため、県内の小児科医・精神科医を対象に各種研修を実施します。

○令和4年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			総合病院	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
病院事業収益		26,249,200	19,987,200	4,021,400	2,131,500	109,100
	医業収益	19,817,104	15,998,065	2,342,503	1,370,108	106,428
	医業外収益	6,209,196	3,989,135	1,455,997	761,392	2,672
	附帯事業収益	222,900	—	222,900	—	—
病院事業費用		25,407,600	19,548,800	3,606,400	2,143,300	109,100
	医業費用	24,450,368	18,887,605	3,328,350	2,125,313	109,100
	医業外費用	734,332	661,195	55,150	17,987	—
	附帯事業費用	222,900	—	222,900	—	—

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳			
			総合病院	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
資本的収入		1,802,900	1,450,700	54,400	297,800	—
	企業債	1,774,000	1,425,500	51,500	297,000	—
	負担金	28,900	25,200	2,900	800	—
資本的支出		4,019,900	3,478,200	202,100	339,600	—
	建設改良費	1,883,376	1,528,040	56,636	298,700	—
	企業債償還金	2,136,524	1,950,160	145,464	40,900	—

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金で補填します。